



発行日：2022.9.19

私学大会を終えて

決勝トーナメントでは、フルセットで（回戦負けとなつてしまふ）試合でしたべ、これからに繋がる良いゲームだと思います。後藤杯に向けて少しの期間は1・2年生にソフトキャラシージをしますが、自分たちにとてこの最後の大会である、「春高予選」に向けて後輩たちに負けず日々の練習に取り組んでいきます。

私は今回、最初で最後の夏の私学大会でした。新里コロナウイルスの影響で一年前、昨年と中止となり、今年は開催されることは聞こえて（この大会が増えただけでなくとも嬉しい）ことです。初めてのメントバーアクションでも嬉しかったです。初めてのメンバーフィーリングで不安もありましたが、本当に成長したなと感じました。3年生は春高予選に向けて若々後輩に負けず、食いしばってまた頑張ります。

私学大会では、新型コロナウイルスの影響で、一人ひとりが万人の状態では臨めませんが、一人に立つた大人気があり、そこで出させて貰うことができましたのは良かった点だと思いました。

2年：西嶋 桃音虹
スパイクをあまり深めることができます。自分はまだなんに、と実感することができます。まじめ全国でも通用する選手になれると、これから見直していきます。

私は自身、最初は相手の様子を見ながら自分達のプレーができました。ミスバットも相手のペースに流れてしまい、1セット目はソリモ2セット目で苦しい展開にならることが多く感じました。2セット目からもう一度切り返していいところはそのまま続けていくようにしました。練習して王すこと試合で發揮するようにします。

1年：中西 恋ひ菜
1・2年生を中心とした初めての試合が終え、多くの課題を見つけることができました。日々の練習の成果を發揮できなかつたこともあります。次回は全力でプレーできました。次回の練習に取り組みます。

大会結果報告

1回戦：四学香川西1-0明徳義塾
1セット目：25-15
2セット目：22-25

2回戦：四学香川西2-0高知中央
1セット目：25-19
2セット目：25-11

3回戦：四学香川西0-2土佐女子
1セット目：19-25
2セット目：23-25

2日目 四学香川西0-2高知中央
1セット目：19-25
2セット目：16-25

応援ありがとうございました。

BIRTHDAY GIRL

名前 西嶋 桃音虹（にしじまことおこ）
好きな言葉「桃のナイフ差し出さなくても花束返す涙は眞剣に生きていらる証拠」
17歳での千葉レジンモットワイヤーを極めて少しずつブロードをしていきました。いつも勝利の女神になりました。

名前 山岡 痴（ちやまがわあおい）
好きな言葉「勇氣一秒後悔一生」
16歳の千葉レンジブロックを感動するまで上げれなくてはいけませんでした。

バレーボール教室のお知らせ

10月17日(月) 19:00～

対象者：（小中学生）
持ち物：（タオル、水筒）

たくさんの方々お待ちしています

読んでくださいました。
発行責任元：四国学院大学春川西高校